

	氏名	職名	所属	係・講座	研究分野
1	ハコダ ケイコ 箱田 恵子	教授	文学研究科	歴史文化学専攻 歴史文化学講座	東洋史、中国近代史
2	カナミツ ケイコ 金光 桂子	教授	文学研究科	文献文化学専攻 東洋文献文化学講座	日本古典文学。 特に、平安時代から室町時代にかけての物語、和歌。
3	ホンジョウ フサコ 本庄 総子	准教授	文学研究科	歴史文化学専攻 歴史文化学講座	日本古代史。特に財政、地方行政、農政、疫病など。
4	カゴ ミドリ 籠 碧	准教授	文学研究科	文献文化学専攻 西洋文献文化学講座	ドイツ語文学が専門です。いわゆる「精神疾患」を持つとされる人が、狂気の表象が氾濫した20世紀前半の文学でどのように描かれてきたのか研究してきました。
5	アマノ キョウコ 天野 恭子	准教授	文学研究科	文献文化学専攻 東洋文献文化学講座	インド古典学専修。3千年前の古代インドの宗教文献ヴェーダの言語と、文献の成立背景を研究しています。文献に見られる言語の特徴とその変化を、情報学的手法で分析、可視化する試みも行っています。 博士号はドイツで取得し、帰国後1年半助手として勤めた後、30代の10年間で4人の子育てのため無職・在宅研究で過ごしました。40代で学振RPDとして研究現場に復帰し、その後白眉プロジェクト、人文学連携研究者を経て現職。
6	イワモト ケイコ 岩本 佳子	准教授	文学研究科	歴史文化学専攻 歴史文化学講座	歴史学、イスラーム史、中東史、遊牧民研究、オスマン朝史、中東地域研究
7	サイトウ ナオコ 齋藤 直子	教授	教育学研究科	教育学環専攻 教育・人間科学講座	アメリカ哲学、教育哲学
8	マツシタ カヨ 松下 佳代	教授	教育学研究科	教育学環専攻 教育・人間科学講座	大学教育学、教育方法学(学習論、能力論、評価論)
9	サノ マユコ 佐野 真由子	教授	教育学研究科	教育学環専攻 教育社会学講座	文化政策学(文化政策史、文化交流史・外交史) 大学卒業後10年以上、個人で研究を続けながら文化政策の実務現場(政府機関他)に勤務していました。研究の世界と実社会の往還という観点からお役に立てることがあればと思います。
10	タナカ トモコ 田中 智子	教授	教育学研究科	教育学環専攻 教育・人間科学講座	教育史・日本近現代史 高等教育の歴史を、学校設立と地域との関係という観点から、あるいは来日した医療宣教師と行政との関係に目を配りながら、研究している。近代日本において女性自身が書き残した記録についても考察を進めている。
11	ヨコヤマ ミカ 横山 美夏	教授	法学研究科	法政理論専攻 外国法講座	日本民法の研究および、民事法分野を中心に比較法的観点からのフランス法研究をしています。
12	ワクイ マサコ 和久井 理子	教授	法学研究科	法政理論専攻 企業関係法講座	独占禁止法を中心とする経済法、競争政策について研究しています。
13	タカヤマ カナコ 高山 佳奈子	教授	法学研究科	法政理論専攻 刑事法講座	刑事法学
14	ワタナベ ジュンコ 渡邊 純子	教授	経済学研究科	経済学専攻 歴史・思想分析講座	経済史
15	キタダ ミヤビ 北田 雅	講師	経済学研究科	経済学専攻 ビジネス科学講座	医療経済学 / 臨床心理学 現在は、医療従事者のメンタルヘルスと共に、学生のメンタルヘルス、特に在学期間中に学業不振を来す学生の早期抽出法や早期介入効果について研究をしています。 配偶者の単身赴任期間時の育児等、経験してきたことでお役に立てればと思います。
16	ヨシダ キョウコ 吉田 恭子	教授	人間・環境学研究科	人間・環境学専攻 芸術文化講座	クリエイティブ・ライティング アメリカ文学、現代文学、世界文学、翻訳論 ベースボール交流史、ベースボール文化論
17	イケダ ヒロコ 池田 寛子	教授	人間・環境学研究科	共生文明学専攻 歴史文化社会論講座	英文学、アイルランド研究
18	モリグチ ユカ 森口 由香	教授	人間・環境学研究科	人間・環境学専攻 共生世界講座	アメリカ研究。特に1950～60年代アメリカの対アジア広報文化外交、核・原子力政策を中心に研究しています。

19	ミヨカワ ヒロコ 三代川 寛子	准教授	人間・環境学研究科	人間・環境学専攻 共生世界講座	中東地域研究、エジプトの近現代史、中東のキリスト教、 マイノリティ問題
20	ヒラノ ミサ 平野 美佐	教授	アジア・アフリカ地域研究研究科	アフリカ地域研究専攻 社会共生論講座	アフリカ地域研究、文化人類学
21	カネコ モリエ 金子 守恵	准教授	アジア・アフリカ地域研究研究科	アフリカ地域研究専攻 社会共生論講座	・人類学 ・アフリカ地域研究 ・物質文化研究 ・アフリカの女性土器職人の技法、継承と創造 ・コミュニティミュージアムでの実践的な展示活動 ・日本の農村における村おこしと村人のライフヒストリーより 再構成する村の歴史 ・アフリカの食物繊維を利用した土産物制作と販売について の実践的地域研究
22	クロダ アヤカ 黒田 彩加	准教授	アジア・アフリカ地域研究研究科	グローバル地域研究専攻 イスラーム世界論講座	中東地域研究、政治思想を中心とする現代イスラーム思想 研究
23	オチアイ チホ 落合 知帆	准教授	地球環境学堂	地球親和技術学廊	コミュニティ防災、災害伝通知 日本、アジア、アメリカを対象とした地域防災に関する研究 を行っています。災害の対象は自然災害(火災、水害・土砂 災害、地震等)。災害発生後の避難生活、コミュニティを主 体とした住宅再建、災害発生前のコミュニティ防災(消防団 や地域組織による災害対策)などを文献調査(古文書を含 む)やフィールド調査を通じて研究しています。 アメリカの大学(学部)を卒業し、開発コンサルタントで働い たのち、京都大学大学院地球環境学堂にて学びました。
24	シマダ ヒロコ 嶋田 博子	教授	公共政策連携研究部	公共政策第二講座	担当は人事政策論・行政学。 33年間の人事院、総務庁(現・総務省)、外務省での勤務を 経て、政官関係、比較公務員制度、国際機関人事等を実務 家教員として研究。 人事院では、全国家公務員に係る女性の採用・登用推進、 セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント等の制度運 用、育児介護支援施策の制度設計等も担当していましたの で、こうした面でお役に立てることがあれば何なりと。
25	アスリ チョルパン	教授	経営管理研究部	経営管理講座	経営戦略、国際経営、企業統治、経営史
26	サカイ トモコ 酒井 朋子	准教授	人文科学研究所	文化生成研究部門	人類学が専門領域です。危機と変化のなかの日常と身体 経験に関心があります。戦争や災害の記憶や多様な証言 についても研究を行ってきました。フィールドはイギリス、ア イルランド、東北太平洋沿岸地域です。
27	フジノ シオリ 藤野 志織	助教	人文科学研究所	文化研究創成研究部門	20世紀のフランス文学・芸術 日仏文化交流史
28	ニシ ヨシミ 西 芳実	准教授	東南アジア地域研究研究所	関連地域研究部門	東南アジア研究(インドネシアとその近隣諸地域)、地域研 究方法論。 インドネシアを主なフィールドに、防災の国際協力、災厄体 験の語り直しと社会統合、ナショナリズムと家族主義といっ た研究に取り組んでいます。
29	オビヤ チカ 帯谷 知可	教授	東南アジア地域研究研究所	社会共生研究部門	中央アジア近現代史・中央アジア地域研究
30	イズミ エミ 和泉 絵美	准教授	国際高等教育院	附属国際学術言語教育センター 英語教育部門	非英語母語話者が書いた／話した英語をデータベース化し たり、それを分析して言語的な特徴を抽出する研究をしてい ます。また、そこで得た知見を英語教育の改善に役立てよう と試みており、特にCEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)に基 づいた、英語を使って行動する力を育む手段について考え ています。これまでのライフステージにおいて、企業、研究 所、大学で常勤・非常勤それぞれの立場で働いた経験があり ます。
31	キタムラ ユミ 北村 由美	准教授	附属図書館	研究開発室	東南アジア研究、図書館情報学